

令和5年 府中市立保育所自己評価チェックシート実施結果

府中市立本町保育所

【参考】公立保育所平均値

自己評価項目		はい	いいえ	特記事項	はい	いいえ
1	人権尊重	100%	0%	一人ひとりの環境、状況に配慮し、平等に肯定的な関わりを心がけている。	99.9%	0.1%
2	説明責任	98.0%	2.0%	保護者の状況を聞き傾聴しながらこちらに求められている説明をしている。自分の経験不足から、説明がわかりにくかったと反省する事もあるので更に向上できるよう努力する。	99.5%	0.5%
3	情報保護	98.0%	2.0%	年に1回情報セキュリティ研修を行い、個人情報の保護に努めている。連絡帳の入れ間違いや、職員同士の会話にも気を付けるようにしている。実際に連絡帳の入れ間違いがあったので、十分に気を付けていきたい。	99.5%	0.5%
4	苦情解決	95.8%	4.2%	何かあった際には、早急に対応し該当クラスだけでなく、職場全体で共有するようにしている。市役所に直接伝える保護者が増えたように感じる。保育所に直接伝えてもらえる関係性づくりや、言っても良い雰囲気大切だと思われる。	99.3%	0.7%
5	保育内容	98.0%	2.0%	子どもたちの発達に合わせて、指導計画を立案し、会議の中で反省等を行い、自己評価及び周りからの意見をもらい、次に活かせるようにしている。	98.8%	1.2%
6	小学校との連携	95.8%	4.2%	年長組と小学校との交流を大切にしてきた。コロナ前よりも交流が難しくなってはいるが、以前のような交流ができるかを模索し、小学校と連携して計画している。	98.6%	1.4%
7	健康支援	100%	0%	健康支援については、看護師を中心に丁寧に行われている。看護師と担当との、子どもの様子の状況もこまめに共有している。	100%	0%
8	食育の推進	99.0%	1.0%	保育所での取り組みや、レシピ、給食の内容についてなど、保護者へ情報提供している。	99.2%	0.8%
9	環境・衛生管理並びに安全管理	100%	0%	ヒヤリハットのプロジェクトメンバーを中心に、ヒヤリハットマップを作ったり、毎年危険な箇所などを確認している。衛生管理なども感染症が出ている時には、より強化して行っている。	99.9%	0.1%
10	災害への備え	100%	0%	定期的に様々な災害を想定した避難訓練や、防災対策を職員と共有できるようにしている。職員や子どもたちは定期的に訓練をすることで備えている。反省点を出し合いながら防災対策に努めている。	100%	0%

自己評価項目		はい	いいえ	特記事項	はい	いいえ
11	子育て支援（保護者への支援）	99.2%	0.8%	各家庭の相談や問題は、個人情報の保護を徹底しながら、関係者と共有し、最善の対策について検討している。	97.4%	2.6%
12	子育て支援（地域等への支援）	93.2%	6.8%	保育所としては地域子育て事業に力を入れているが、地域の方と関わる機会がなかなかないので関わる機会を積極的に作っていききたい。	98.4%	1.6%
13	要保護児童への対応	100%	0%	情報もらった際は、個人情報に注意しながら、該当児童の担当とも情報共有し、関係機関への情報提供を迅速に行うようにしている。	100%	0%
14	特色ある教育と保育 （特別な支援を要する子どもへの対応）	100%	0%	支援の必要な子どもの特性を知り、家庭との情報共有に努めている。また、毎月の会議の中で個別の計画を立て、職場全体で検討しそれぞれにあった保育を提供できるように心がけている。	99.5%	0.5%
15	地域の実態に対応した保育事業	81.0%	19.0%	コロナ禍以降は地域の施設と交流する機会がなくなってしまった。積極的に関われる機会を作っていけるように検討していく。	94.3%	5.7%
16	研修	99.2%	0.8%	職場で研修の内容を共有している。またグループワークを行い、保育について職場で意見をかわす機会を設けている。なかなか時間が取れず学んだことをタイムリーにフィードバックすることが難しかった。今後の課題と感じた。	99.0%	1.0%

#### 自己評価チェックシートを実施しての振り返り

- ・保育内容では、子どもたちの個々の発達に沿った保育計画を立案する個別計画だけでなく、クラス全体を見通した保育計画を立案し、職員全員で確認、共有し日々の保育をしている。子どもたちの個性を活かした取り組みを心掛けてきたが、主体的な保育にはなかなか発展できなかったのが今後の課題として引き続き取り組んでいきたい。
- ・基幹保育所として園庭開放やポップコーンパパなどを行ってきた。利用者も増え、利用しやすい場所となっていることは評価できると思うが、関わりを持てる職員は一部になってしまうため、引き続き職員間での情報を共有し、基幹保育所としての役割の土台作りをしていきたい。